

## 協力隊初！！ 「南端地区 ふれあいサロン」 を開催しました



昨年の12月18日に目川公民館をお借りして、初めてまちづくり協力隊主催の「南端地区ふれあいサロン」を開催いたしました。当日はお天気にも恵まれ、年末のお忙しい中23名の皆さんにお集まりいただきました。

初回は、先生をお招きしてのしめ飾り作成、だんご汁とおにぎりの昼食、転倒防止と肩こり解消体操、お茶とおやつの時間と盛りだくさんの内容で楽しんでいただきました。



日出町まちづくり  
協力隊新聞



今後は順番に各公民館を回って、気軽に足を運んでいただけるサロンにしていきたいと思えます。また、これからも地区の皆さんの声を大切に、反省と改善を重ねて意味のある充実したサロンを継続していきたいと思っています。次回は、3月の初旬を予定しておりますのでお楽しみに！

最後に、お正月用のしめ飾りの出来栄えはどうでしょうか？



発行  
2016年  
如月  
発行人  
日出町まちづくり協力隊



「城下町ひじ  
雛めぐり」  
2月7日より  
はじまります  
(3月13日まで)



空き家  
バンク

空き家を貸したい方、売りたい方、お思いの方はぜひ、この機会にお気軽にご相談下さい。  
政策推進課  
(担当 一宮)  
(0977)  
73-3116

登録募集中



新年早々に味噌づくりを取  
材、体験させていただきました。  
た。大分の大豆、米と、麴、  
沖繩の塩を使った手作りの味  
噌です。  
今回は全部で140キロを  
仕込みました。発酵食品が

JAべつぷ日出  
農産物加工場  
お味噌づくり



見直されている昨今、手間を惜しまず美味しく安心して味噌の出来上がりが楽しみです。  
JAべつぷ日出 農産物加工場(川崎)での味噌づくりをやってみたいという方は直接お問い合わせしてみてください。

☆お問い合わせ先

べつぷ日出農業協同組合  
農産物加工場

TEL 097717212912



桑原 多佳子



## 大神原山伝統行事「かせどり」

不足や、手放してしまう農地等がある中で、父親の背中を追い、経営を引き継いでいこうとするその志に胸打たれ、じーんと熱くなりました。

「日本一のみかん農家になる」将来的に、地域全体で取り組む農園のあり方も見据えておられます。

2月3日には、大分市内コンパルホール(多目的ホール)にて、9時半より大分県全体での発表大会出場が予定されています。一生懸命頑張る姿をこれからも応援しています！

### 日本一のみかん農家に

1月15日金曜日、日出総合庁舎にて農業青年プロジェクト実績発表大会があり、日出町からは藤原地区の高原淳平さん(31歳)がみかん農家3代目としての決意を発表しました。担い手



昨年12月藁を編んで作っていく作業から、ずっと一緒に参加させて頂いていました。子どもの健やかな成長を願って、前年に赤ちゃんが生まれた家庭にお祝いの草履を届ける伝統行事「かせどり」。タヌキの化粧をしたり、仮面を被って正体を見破られないようにしたり…一体どのようなことになるのだろうか?と想像していましたが、もうお伽話の一場面に紛れ込んでしまったかのような驚きと感動でした。

夜の真っ暗な道を足半(おおあしなか)と結手(いいで)を担いでゆっくりと歩いていきます。家に到着すると「祝うちあぐるでー」と言いながら玄関先から草履を投げます。まだここで終わらない。お猪口の大きいものをねだったり、正体を明かそうと引っ張りこんだり、その掛け合いがまた微笑ましく笑いを誘うものでした。終わった後の、直会(なおり)では、ご家族側から感謝の言葉が送られ、代表として藤原寛さんが「今、本当にこのかせどりを守り、後世に伝えていきたいと実感した。」と仰り、その思いが皆に共有された瞬間がとても印象的でした。

近々、協力隊のfacebookに動画をアップさせる予定です。私の性格上ゆっくりペースになりますが楽しみに待っていて下さい。

最後に、このかせどりを復活に導いた松本伊勢松さんに心より哀悼の意を捧げます。



1月14日木曜日、社会福祉法人そよかぜ「ふれあいステーションひので」で、小動物用床材の製造ラインを築き上げ、初めて発注数200箱(1600袋)を一括納品する、「初出荷式」があり、就労準備で頑張っている利用者の皆さんに会いに行きました。

元々、社会福祉法人「太陽の家」で生産している珈琲フィルターの「端材」を有効に活用できないだろうかとお話があり、ペット用の床材に行き着いたそうです。昨年12月1日に受注を受け、約ひと月で完成させました。大変だった分、みんなトラックの荷台が満ぱんになっていく様子を晴れやかに、誇らしげな表情で見ている、私まで嬉しくなりました。大阪の店舗に並ぶ予定になっています。



### 祝・初出荷

HAPPYな、この写真の通り「大丈夫。」どんなことも受け止めてくれる頼もしいスタッフがいいます。外へ一步踏み出すきっかけに。見学・体験利用いつでもOK。

「ふれあいステーションひので」(就労継続支援B型事業・就労移行支援事業)  
〒879-1506速見郡日出町字仁王山3531-24  
TEL 0977-73-1326 E-mail hinode@po.d-b.ne.jp



- あとがき - 読者の皆様へ -

近頃、若い方?が話の終わりに「ですです」と言うのをよく耳にします。こちらに来てから初めて聞く話し方なのでついつい、びくっと反応してしまいます。2月より在中しておりました334会議室を飛び出して、桑原は政策推進課、松澤は商工観光課内に席が移動することになります。会議室まで訪ねて来て下さった方々、本当に有難うございます。どうぞ本年も何卒宜しくお願いいたします! 協力隊に取材に来て欲しいイベント・行事等、何でも構いません。些細なことから、どうぞお気軽にお声かけ下さい。

\* 協力隊ブログ: <http://ameblo.jp/hijimachi-kyoryokutai/>

\* facebook 「日出町地域おこし協力隊(まちづくり協力隊)」で検索。

住所/大分県速見郡日出町2974-1 日出町役場

電話/0977-73-3116 (政策推進課内)



松澤 京子